

令和7年1月 No.18 管理者 岩槻愛子

あけましておめでとうございます。穏やかな新春をご家族で迎えたことと、お慶び申し上げます。私たち職員 は、新年のスタートに子どもたちのたくさんの笑顔が見られて、嬉しいかぎりです。

今年も子どもたち一人ひとりに、きめ細やかな支援が出来るよう専門職員と共に、個々に合ったカリキュラム を組み立て、元気に楽しく過ごせる空間を提供していきたいと考えておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の ほど宜しくお願い致します。

新しい年が子どもたちとご家族の皆様にとって実り多きものとなりますことを、心よりお祈り申し上げます。

感覚統合ってなあに?



感覚統合とは、複数の感覚を整理したりまとめたりする脳の機能のことです。

人間の感覚には、五感(触覚・視覚・聴覚・味覚・嗅覚)に加えて、固有受容覚(手足の状態・筋肉の伸び縮みや関 節の動きを感じる感覚)や前庭覚(身体の動きや傾き、スピードを感じる感覚)といった計7つの感覚があります。

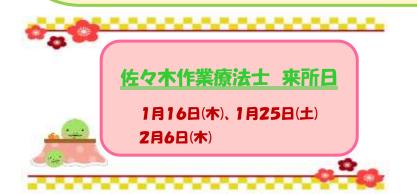


これらの感覚は、生活していると絶えずさまざまな感覚器官から 入ってきます。私たちの脳はこのたくさんの感覚をきちんと分類した り、整理したりすることができ、これを統合といいます。統合がうまく いかないと、次々にやってくる感覚の強弱を調整したり、感覚を受け 入れる量を調節することがうまくできず、混乱してしまうという状態 を引き起こしてしまうのです。

感覚統合は積み木を積み上げるように発達します。土台の基礎とな る感覚の中で、特に重要としてあげられるのは、

「前庭覚」「固有受容覚」「触覚」です。

読み書きなどの教科学習や言葉の遅れ、手先の不器用さなどの目に 見えやすい問題は、ピラミッドの上の方の問題です。これらの問題に 対する支援は、その土台になっている感覚・運動面へのアプローチこ そが重要になります。



特定非営利活動法人セミナーレ ほっぷ 988-0318

宮城県気仙沼市本吉町登米沢24番地1 TEL:0226-25-7710 FAX:0226-25-7764

Mail:seminare@iaa.itkeeper.ne.jp



当事業所のホームページになります。 こちらの QR コードを読み取りください。



****** 2025 あけまして ラージャング おめでとうございます













本年もよろしくお願い申し上げます

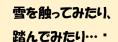


















本吉町津谷松岡の菓心 富月様より、 子どもたちにとクリスマスケーキをいた だきました。ありがとうございました。